



社会福祉法人 白陽会

つるかめ

《理念》 明るく 楽しく すごせる毎日

No. 45

2021年4月20日発行

社会福祉法人 白陽会

〒146-0093

東京都大田区矢口1丁目23-12

TEL 03-3758-1810

FAX 03-3758-1815

発行 広報委員会

地域ささえあい強化推進員の活動

当法人では2020年度より「地域ささえあい強化推進員（略称：ささえあい推進員）」を新たに配置し、「地域共生社会」という、子ども、障がい者、高齢者など、地域で暮らす全ての人々が生きがいを共に創り、高め合うことが出来る社会を目指す活動をスタートしています（大田区受託事業となります）。

日々、地域の方のフレイル予防を行うことを中心にさまざまな活動を行っていますが、そこで感じるのは自粛を続けている影響で、心身の機能が低下している方が増えているということです。元気を保つことは、ご自身だけでなく、その周りの身近な人にとっても喜ばしいことだと思います。「フレイル」にならないためには、出来ることから始めることが重要です。地域包括支援センターにはフレイル予防の資料の用意がありますので、是非、お気軽に立ち寄り下さい。

さて、大田区では8名のささえあい推進員が任命されており、当法人のささえあい推進員担当地域は蒲田地域です。矢口地区の皆様と関わることも多くあり、地域への想いや活動を学ばせて頂いていると共に、日々力を頂いております。

今後も地域のことでご協力いただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

フレイル予防三つの柱（運動・栄養・社会参加）



今年も

菜の花の季節が
やってきました

施設の玄関と建物の周りには今年もたくさんの菜の花が咲きました



♪つるかめいろはうた♪

今回は職員からのつるかめ川柳をご紹介！

春の車窓
デイ利用者
みな笑顔

特別養護老人ホーム ゴールデン鶴亀ホーム



クリスマス会

新人職員たちが業務の合間に頑張って練習したハンドベルの演奏を聞いてもらい、クリスマスの雰囲気を感じていただきました。



鶴亀神社初詣

フロアに設置した鶴亀神社へ初詣に行き、おみくじをひいてもらいました。今年一年、皆さま元気で過ごされますように。



節分

「鬼は外～！」、「福は内～！」。日頃の運動不足解消もかねて、鬼に扮した職員が背負った籠めがけて、豆の代わりにお手玉を投げ入れるゲームを行いました。



ひな祭り

今年は例年と違いフロアに親王飾りのみの展示となりましたが、皆さま雛人形をご覧になり笑顔がみられました。



高齢者在宅サービスセンター やぐち南



今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた企画ができない事が多くありましたが、ささやかながら季節に合わせたイベントを開催いたしました。

Merry
Christmas!

クリスマス会

Merry
Christmas!

占い・相撲クイズ・職員のダンス等 職員が仮装しの利用者の皆さまも笑顔が溢れ、楽しんでいただきました。最後にはサンタクロースからのプレゼント！メリークリスマス☆



節分

職員が鬼に扮し、利用者様は古紙を丸めて玉にして鬼に向かって投げます 「鬼は～外 福は～内」
今年もコロナ鬼に負けないよう良い1年となりますように！



☆見学・サービスの利用をご希望の方



見学時も送迎付き♪お気軽にお問い合わせください

高齢者在宅サービスセンター やぐち南 TEL 03-5741-3322 担当：寺内・長澤

ゴールデン鶴亀ホーム ショートステイのご案内



介護を必要とする方にとって、在宅で生活を送るにはご家族の力が必要不可欠です。しかし在宅介護をしていると、介護する側の体調不良や介護疲れ、急な用事で家を空けるといった理由で、一時的に介護が出来なる事があります。そんな時に、利用すると便利なのがショートステイです。一時的に施設に入所し、介護サービスを受けることが出来ます。

ショートステイご利用希望の際は、担当ケアマネージャー様を通して相談室までお申込み下さい。施設見学ご希望の方は、事前にお電話を頂きますとスムーズです。お気軽にご相談ください。

相談室直通 03-5741-3331



健 康 塾

【今回のテーマ】感染症対策！

新型コロナウィルス感染防止の為にできる対策をご紹介！

- ① マスクは布製よりも不織布タイプを着用
- ② 食事中の私語は控えましょう
- ③ 蛇口は使い終わったら消毒しましょう

居宅介護支援事業

ケアプランたんぽぽ

- ＊ ケアプランたんぽぽは特定事業所の為、定期的に地域の居宅事業所と研修を行っています。
- ＊ 今回、3月30日に株式会社シーホンス株式会社を講師に迎え、誤嚥に特化したベッドの試乗と嚥下機能の測定会を開催しました。利用者様にご案内する前に、介護支援専門員で実際に行うことで、より良いサービスを提供できるように、日々研修等を行っています。

今回の題字

木塚 静子 様(92歳)

最初、「私がやるの？恥ずかしい」と仰っていましたが、筆を持つと一気に書き上げてくれました。「久しぶりだから疲れたわ」と笑顔で仰っていました。



「見守りキー ホルダー」お持ちですか？

大田区高齢者見守りキー ホルダー登録に登録していると

もしもの時！

外出先での突然の変調により、救急搬送や保護された際に医療機関や警察からの照会に対し、地域包括支援センターから緊急連絡先やかかりつけ医療機関などの情報提供ができます。



大田区高齢者見守りキー ホルダーは、大田区内に住所がある65歳以上の方であれば無料で登録できます。

お申込み、更新は管轄の地域包括支援センターがお受けします。登録のご希望がございましたら地域包括支援センターへご相談ください。

地域包括支援センターやぐち
TEL 5741-3388



編集後記

コロナ禍で遠出をする機会が減った代わりに、近所を歩くことが増えました。

自分の住んでいる町でも、知らなかったお店や意外と自然が多いんだな～ということに気づかれます。

こんな時だからこそ、普段とは違う目線で小さな発見をもっと楽しみたいと思います😊